

黒神馬絵馬

くろしんめのえま

市指定

所在地：黒岡



慶安2年（1649）に、篠山藩主松平忠国^{ただくに}が明石へ転封の際に奉納した絵馬で、黒岡春日神社の絵馬堂に掲げられている。

狩野尚信^{なおのぶ}の筆と伝えられ、「筆力雄健」の一語に集約される筆致である。その勢いから、絵から抜けだし畠の豆を食い荒らすという伝説を生み出した。

縦153cm、横179cm。